

令和元年度

第一回苦情処理委員会議事録

記録 及川 文恵（主幹保育教諭）

- 1、日時及び場所 令和元年7月2日（火） 午前9時30分～10時30分
ふじなでしこ こども園 応接室

2、園長あいさつ

月に一度苦情処理委員さんが来園して下さることで、直接情報交換ができています。
こども園の子ども達が安心して生活できているのも地域の方の見守りのおかげと感謝している。

今年度滝沢中央小学校の開講に伴い、滝沢中央学童保育クラブ第一（学校法人）・第二（社会福祉法人）が新たに開設され撫子学童クラブも受け入れ人数の増加により2ユニットでのスタートとなった。苦情処理窓口の新設も同様であったため、本日の委員会で学童保育の担当者も参加し情報交換を行いたい。

3、議事

①苦情報告

○報告者 及川 文恵（ふじなでしこ こども園主幹保育教諭）

4月から6月までの報告事項を振り返り、改めて原因を探りながら再発防止に努めていく。
改善策と現在の様子について報告

※別紙参照

- ・園庭の滑り台から落下した事例について

○下権谷 かおり（撫子学童クラブ主任支援員）

※別紙参照

- ・4年生男児が園から脱走した事例について

○日山 洋子（滝沢中央学童保育クラブ第一主任支援員）

※別紙参照

- ・学童利用日に、誤って自宅に帰宅してしまった事例について
- ・支援の必要な子の事例について

②第三者委員より

○斉藤 憲昭 委員長

色々な事案に、迅速に丁寧に対応していると感じる。

今の時代、子どもを取り巻く環境が様々である。

安全性・安心できる環境を作ることが最優先である。

色々な場面を想定していくことが大切であり、学校や地域社会との連携・情報交換が必要である。

何かが起きてしまった時にその時の状況を説明できるよう、日々の情報交換が大切だと考える。

～砂場に車が突っ込んだ事故のニュースを受けて～

保育者が園児を守ったが、もし守れなかった場合、世間からどのような反響があると考えた時に保育者自身も自分を責めてしまうのではないだろうか。

子どもの安全を考えていくと同時に保育者のメンタルケアをしていくことも、とても大切なことではないかと思う。

○山本 潤子 副委員長

対処が早く、丁寧であると感じている。

想定外の事故も多く、子ども達と保育者が散歩をしている姿を見ていると、保育者が子ども達に配慮しながら散歩をしている様子が伝わってくる。

Q、学童で習い事をしているお子さんは、1年生もいるのか？

A、1年生も習い事をしている。

○ 園長より

職員の園内研修の中で、散歩コースの見直しを行った。

職員が実際に歩き、コースごとに名称をつけ、安全面についても確認をした。

また、散歩に出かける際、出かける職員全員が携帯を持ち、連絡がとれるよう配慮していくこととした。

しかし、色々な対策をとっていても万全ということはないので、常に安全面に配慮しながら過ごしていきたい。

○下権谷かおりより

～学童保育利用児で配慮が必要な子について～

行政との話し合いを進めている最中であり、デイサービス施設を利用できるよう探している。子どもの支援だけではなく、保護者支援もしていく必要がある。

また、小学校との連携も密にしていきたい。

本児の気持ちが落ち着かない時には、個別にかかわっている。その日によって気持ちの安定も違うので、下校時の姿を見ながら判断しているが、想定外のことも多い。

小学校での困り感は少ないようではあるが、小学校側でももっと家庭や学童との連携を図っていくことが必要ではないかと感じる。

○園長より

行政でも一般学童での保育の難しさを感じているようだが、他のサービスを受けられずにいる状況である。

○斉藤 憲昭 委員長より

～交通指導について～

スクールガードと交通指導員が一緒に集まり、月に一度情報交換をしている。その話し合いに、鶉飼小学校校長も出席している。

マイヤ交差点にある児童向けの歩行者用「止まれ」のシールが剥がれていた。何度か滝沢市に要望を出しているが、張り直しが進まないため、先日鶉飼小学校校長に直接このことを伝えた。

地域の自治会からの助成金を利用し、「止まれ」シールを校長・副校長で張り直して下さった。

ふじなでしこ こども園前の道路もスピードを出して走っている車が多い。危険なので、相談してみてもどうか。

○園長より

滝沢市も危険個所について調査が来ていたので、ゾーン 30 や横断歩道の設置希望を検討する。

④その他

・次回の苦情報告会の日程について

8月7日（水）9時30分～

・10月9日（水）予定の苦情報告会→10月7日（月）9：30～

5、閉会

出席者・第三者委員 斉藤 憲昭 委員長・山本 潤子 副委員長

・ふじなでしこ こども園 責任者 中田 真理子・受付担当者 及川 文恵

・撫子学童クラブ 責任者 朽木 慎悟 ・受付担当者 下権谷 かおり

・滝沢中央学童保育クラブ第一 責任者 朽木 慎悟 ・受付担当者 日山 洋子

※年2回の苦情委員会の時には、交通費をお渡しする。